

整理番号 2022P-155  
補助事業名 2022年度 児童、高齢者、障がいのある人が相補的に関わることで  
できる地域共生型社会づくりを促進する活動、調査・研究等 補助事業  
補助事業者名 NPO法人トイボックス

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

2017年に教育機会確保法が施行されましたが、こども達に多様な教育機会を届けるためには、この法律に基づいた活動をより一層発信していく必要性を感じています。また、多様な教育機会の実現には、地域一体で仕組みを作っていく必要性も感じています。

本事業では、多様な教育機会をこども達に届ける仕組みの実現をめざし、教育機会確保法に基づいた活動のリサーチや実践考察、仮説検証のための連携会議を実施しています。

事業の最終年にあたる2022年度は1年目、2年目の取り組みをふまえた上で、公的機関と民間団体が連携し、子ども達が自らが学ぶ場所を選択できるようにするための居場所づくりについて再考しました。

### (2) 実施内容

<https://www.npotoybox.jp/jka/>

公設民営のフリースクールが、その特性を活かし地域内で地域の各種活動団体と連携しながら、こども達を中心とした「教育プラットフォーム」を構築するためにはどうしたらいいか、行政・公教育・地域団体・専門家らと討議しながら実践活動を踏まえ検討した。その成果を整理し、報告書冊子とWebで報告。また、全国各地の自治体に向けても情報発信した。

## 2 予想される事業実施効果

成立から5年以上経てなおその基本的考え方が教育現場に浸透していない「教育機会確保法」。補助事業の活動を通じ、多様な教育環境の確保がこども達にとって重要であることを広めることができた。

多様な教育環境の考え方やその構築の仕方については報告書冊子にまとめたとおりで、冊子作成のプロセスで、池田市や教育センター、全国各地の自治体と議論を重ね、共通認識を深め、一つのモデルを構築できたのはひじょうに大きく、各地への普及効果もあると考える。コロナが落ち着く2023年度には、3年間の事業成果を実装し、具体的な実施モデルとして示したい。

### 3 補助事業に係わる成果物

#### (1) 補助事業により作成したもの

地域連携型教育プラットフォーム開発手法の研究報告書

(<https://www.npotoybox.jp/jka/report.html>)

冊子名「子ども達が自分の人生の”主人公”になれる社会をめざして」



#### (2) (1) 以外で当事業において作成したもの

ホームページ内に特設サイトを開設 (<https://www.npotoybox.jp/jka/>)

### 4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 特定非営利活動法人トイボックス

(トクテイヒエイリカツドウホウジントイボックス)

住 所： 〒556-0021

大阪府大阪市浪速区幸町2-3-33

名 称： 特定非営利活動法人トイボックス

代 表 者： 代表理事 栗田 拓 (クリタ タク)

担 当 部 署： スマイルファクトリー

担 当 者 名： 事務長 齊藤 由実 (サイトウユミ)

電 話 番 号： 072-751-1145

F A X： 072-751-6881

E - m a i l： [saitou@npotoybox.jp](mailto:saitou@npotoybox.jp)

U R L： <https://www.npotoybox.jp>